

**製品名: JAK3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00465**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 125 kDa; Observed MW: 125 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	JAK3
別名	JAK3; Tyrosine-protein kinase JAK3; Janus kinase 3; JAK-3; Leukocyte janus kinase; L-JAK
遺伝子 ID	3718
SwissProt ID	P52333
免疫原	抗血清はヒト JAK3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 751-800

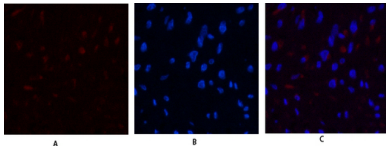
**背景**

非受容体型チロシンキナーゼ。インターロイキン -2 およびインターロイキン -4 シグナル伝達経路に關与する。STAT6、IRS1、IRS2、PI3Kをリン酸化します。

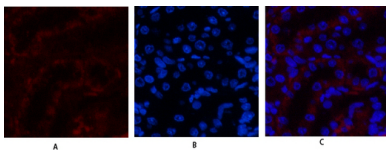
## 研究分野

シグナル伝達

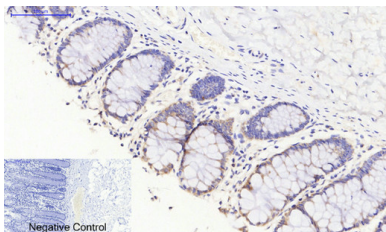
## 画像データ



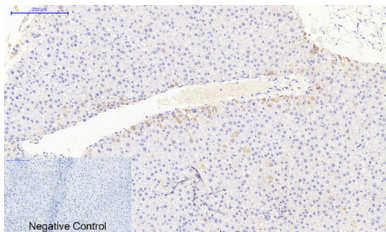
JAK3 抗体 (赤) と DAPI (青) を使用したヒト子宮組織中の JAK3 の免疫蛍光分析。



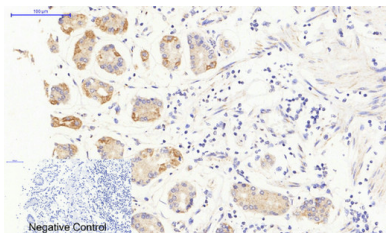
JAK3 抗体 (赤) と DAPI (青) を使用したラット腎臓の JAK3 の免疫蛍光分析。



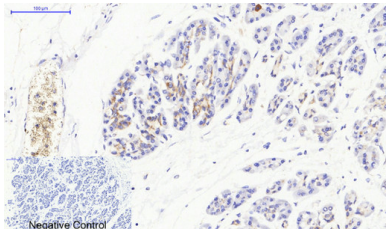
JAK3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト結腸組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧・高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。ネガティブコントロールには二次抗体のみを用いた。



JAK3 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。



JAK3 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト胃組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。



JAK3 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト胃癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。